

平成31年度茨城支部保険者機能強化予算(案)について

1. 支部保険者機能強化予算の概要

【 現行の支部の予算の概要 】

- 協会の予算（業務経費等の事務費）は、ジェネリック医薬品の軽減額通知や健診費用の補助等の費用に充てる本部で扱う予算のほか、支部で扱う予算については、以下の3つに大別できる。
 - ① 審査医師への謝金や支部事務室賃料など、支部の基本的な業務運営に必要な予算（基礎的業務関係予算）
 - ② 医療費適正化対策や広報・意見発信など、地域の実情等を踏まえた取組を推進するために必要な予算（特別計上関係予算）
 - ③ 受診勧奨対策や重症化予防対策など、保健事業における重点的な取組を推進するために必要な予算（保健事業予算）
- このうち、②の特別計上関係予算については、支部の裁量により予算を増額することもできたが、予算枠を超えた分については、支部保険料率（都道府県単位保険料率）に直接的に反映させる仕組みとしていた。

【 問題点 】

- ②の特別計上関係予算については、協会発足当時に策定された仕組みであるが、現在の協会の基本方針である医療費適正化等の保険者機能の推進に積極的な支部ほど支部保険料率が上昇するリスクがあり、各種取組に消極的にならざるを得ない部分もあった。
- ③の保健事業予算については、措置対象が年々追加され、予算の枠組みについても分野毎に分かれているなど、本部・支部ともに事務処理が煩雑となっていた。

【 平成31年度からの支部の予算体系 】

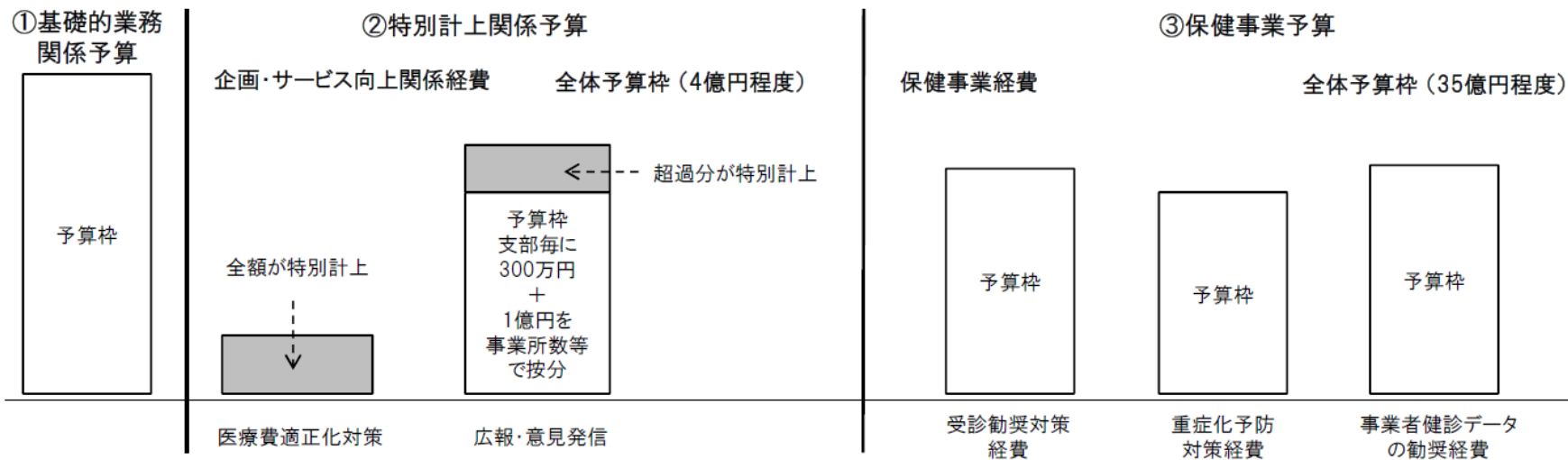
➤ 医療費適正化等の保険者機能を発揮するべきとの支部評議会の意見を踏まえ、平成31年度から支部の予算について、新たな予算体系へと変更する。

- 平成31年度からは、特別計上関係予算については廃止し、①基礎的業務関係予算、②支部医療費適正化等予算、③支部保健事業予算の予算体系へと変更する。
- このうち、②及び③の予算については、「**支部保険者機能強化予算**」として、予算の枠組みとしては一本化するなど支部が扱いやすいものとした上で、協会の将来的な医療費の節減につなげていくことを目的に、支部の予算額についても拡充する。

2. 予算体系見直しのイメージ図

《見直しのイメージ》

これまでの予算体系

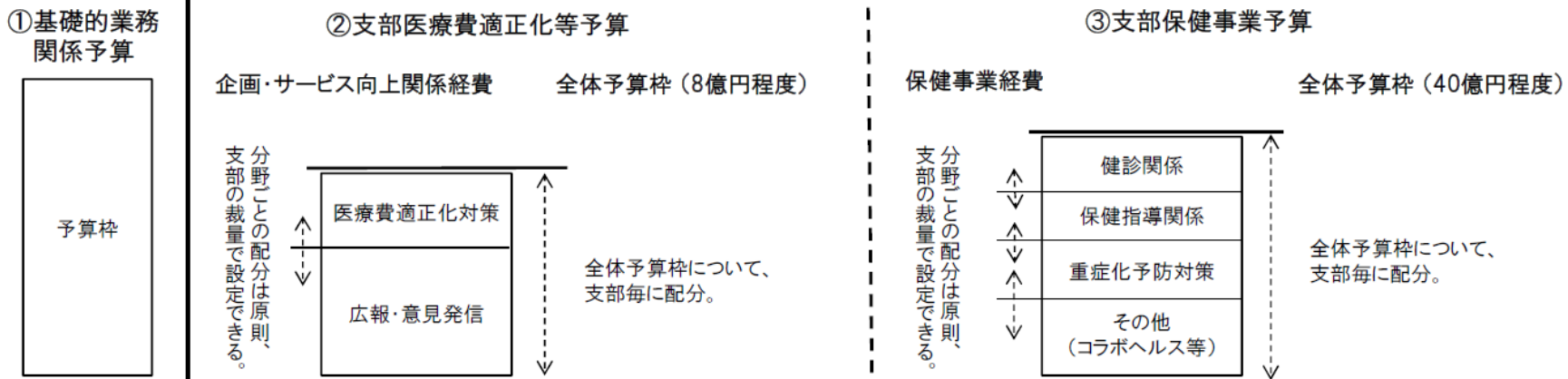


これからの予算体系



※ 上記予算分野は一例であり、実際はこれ以外の分野もあります。

支部保険者機能強化予算



3. 支部保険者機能強化予算について

【平成31年度 保険者機能強化予算の区分等】

| 予算区分 | 分野（経費名） | 経費の主な内容 | 茨城支部予算枠 | 経費の取扱い |
|-------------|---------------|---|----------|--|
| 支部医療費適正化等予算 | 医療費適正化対策 | <ul style="list-style-type: none"> 支部独自の医療費適正化対策としての事業を実施するための経費 | 15,224千円 | 【平成31年度予算枠の算出基準】 協会けんぽ全体予算8億円を全支部一律に定額部分600万円を設定したうえで、残りを加入者数で按分し加算 |
| | 広報・意見発信 | <ul style="list-style-type: none"> 地方自治体や関係団体との連携を強化するための経費 定期的に全事業所、任意継続被保険者宛に送付するチラシ等の印刷及び業務用のリーフレット等の作成に要する経費 | | |
| 支部保健事業予算 | 健診関連 | <ul style="list-style-type: none"> 治療中の者の検査結果情報提供料 事業者健診HbA1c追加検査費 | 71,111千円 | 【平成31年度予算枠の算出基準】 協会けんぽ全体予算40億円を各支部の40歳以上の加入者数で按分 |
| | 保健指導委託 | <ul style="list-style-type: none"> 保健指導機関委託費 中間評価時の血液検査費 | | |
| | 健診及び保健指導に係る事務 | <ul style="list-style-type: none"> 健診予定者名簿送料 健診実施機関実地指導旅費 医師謝金 保健指導事務経費（データ等送料、パンフレット等作成、事務用品、図書等） 公民館等における特定保健指導 集団健診 事業者健診の結果データの取得 健診推進経費 健診受診勧奨等経費 保健指導利用勧奨経費 | | |
| | その他の保健事業 | <ul style="list-style-type: none"> 保健事業アドバイザー経費 保健師募集広告経費（支部） コラボヘルス事業 情報提供ツール 未治療者受診勧奨 重症化予防事業 その他の保健事業 | | |

4. 平成31年度 茨城支部保険者機能強化予算（案）

| | | |
|-------------|----------|----------|
| 支部医療費適正化等予算 | 茨城支部予算枠 | 経費見込総合計額 |
| | 15,224千円 | 14,035千円 |

| 番号 | 継続 新規 | 分野 | 事業名 | 事業概要 | 予算額 (単位：千円) |
|----|----------|----------------|-------------------------------|--|--------------------------------|
| 1 | 新規 | 医療費適正化 対策経費 | 制度周知チラシおよび 関連申請書の配布 | ● 「限度額適用認定証の制度周知チラシと申請書」および 「資格喪失後の保険証使用についての制度周知チラシ」 を事業所に配布（健康保険委員を登録していない被保 険者6名以上の事業所を対象） | 571千円 |
| 2 | 継続 | 広報・意見発 信経費 | 協会けんぽのしおり作 成 | ● 協会けんぽの事務手続きに関する冊子を作成し、健康保 険委員へ配布する。 | 955千円 (前年度予算： 1,080千円) |
| 3 | 継続 | 広報・意見発 信経費 | 納入告知書同封チラ シ作成 | ● 日本年金機構から送付される納入告知書にチラシを同 封し、全ての事業所に健康保険制度及び協会けんぽの 事業等の周知を行う。 | 1,661千円 (前年度予算： 1,093千円) |
| 4 | 新規 | 広報・意見発 信経費 | 協会けんぽの手引き (茨城支部版)の作 成 | ● 協会けんぽ茨城支部の概要や健康保険制度、健康保 険証の使い方等について紹介するパンフレットを作成し配 布する。 | 626千円 |
| 5 | 継続 | 広報・意見発 信経費 | 算定基礎事務説明会 資料作成 | ● 算定基礎事務説明会で参加事業所に協会けんぽ、健 康保険制度の周知を図る。 | 108千円 (前年度予算： 107千円) |
| 6 | 継続 | 広報・意見発 信経費 | 新規適用事業所用の 制度案内リーフレット 作成 | ● 新規適用事業所へ配布する健診案内に同封する制度 周知リーフレットを作成し、健康保険委員やメールマガジン、 健康づくり推進事業所認定制度、インセンティブ制度の周 知を図る。 | 164千円 (前年度予算： 186千円) |
| 7 | 新規 | 広報・意見発 信経費 | 協会けんぽ事業周知 用クリアファイル作成 | ● 協会けんぽからの広報物を回覧する際に活用できる仕 様のクリアファイルを作成し、健康保険委員へ配布 | 994千円 |

4. 平成31年度 茨城支部保険者機能強化予算（案）

| 支部医療費適正化等予算 | | 茨城支部予算枠 | | 経費見込総合計額 | |
|-------------|----------|---------------|--|---|----------------|
| | | 15,224千円 | | 14,035千円 | |
| 番号 | 継続 新規 | 分野 | 事業名 | 事業概要 | 予算額 (単位：千円) |
| 8 | 新規 | 広報・意見発信 経費 | 健康保険委員勧奨漫 画パンフレット | <ul style="list-style-type: none"> 健康保険委員制度の周知を図る。また、健康保険委員新規登録事業所へ健康保険委員としての役割等をわかりやすく説明するパンフレットとして配布 | 1,080千円 |
| 9 | 新規 | 広報・意見発信 経費 | ジェネリック医薬品使用 促進漫画パンフレット | <ul style="list-style-type: none"> 国民皆保険制度維持のためにジェネリック医薬品を使うことのメリットや安全性等をわかりやすく説明し、ジェネリック医薬品利用促進を図る。 | 1,080千円 |
| 10 | 新規 | 広報・意見発信 経費 | 医療のかかり方、かかり つけ医・かかりつけ薬局 推進漫画パンフレット | <ul style="list-style-type: none"> 医療機関等の適正受診について漫画によりわかりやすく啓発することで医療費適正化を図る。 | 1,728千円 |
| 11 | 新規 | 広報・意見発信 経費 | お薬手帳カバーを活用 したジェネリック医薬品の 使用促進 | <ul style="list-style-type: none"> ジェネリック医薬品のメリットを記載したお薬手帳カバーを作成し、健康保険委員登録事業所等へ配布することでジェネリック医薬品の使用促進を図る。（カバーにはジェネリック医薬品の希望表示も記載） | 864千円 |
| 12 | 新規 | 広報・意見発信 経費 | 新聞広告によるインセン ティブ制度周知 | <ul style="list-style-type: none"> 新聞広告としてインセンティブ制度に関する制度周知事項を掲載し、加入者の理解促進を図る。 | 1,649千円 |
| 13 | 新規 | 広報・意見発信 経費 | Webサイトを活用し た協会けんぽ事業の周 知 | <ul style="list-style-type: none"> YahooやGoogle等のWebサイトを活用し、ジェネリック医薬品使用促進やインセンティブ制度の紹介等の動画配信を行い、協会けんぽ事業の認知度向上を図る。 | 2,555千円 |

4. 平成31年度 茨城支部保険者機能強化予算（案）

| 支部保健事業予算 | | 茨城支部予算枠 | | | 経費見込総合計額 | |
|----------|----------|-------------------------|--|----------------------------|--|--------------------------------|
| | | 71,111千円 | | | 71,109千円 | |
| 番号 | 継続 新規 | 分野 | 区分 | 事業名 | 事業概要 | 予算額 (単位：千円) |
| 1 | 継続 | 保健指導 委託経費 | 中間評価時の血液検査 | | ● 保健指導対象者の中間評価時に血液検査を実施 | 1,500千円 (前年度予算： 1,620千円) |
| 2 | 継続 | 健診及び保 健指導に係 る事務経費 | 健診実施機関実地指導旅費・医師謝金・保健指導用データ等送料・保健指導用パンフレット作成等経費・保健指導用事務用品費（測定用機器類等）・保健指導用図書購入費・公民館等における特定保健指導 | | ● 健診及び保健指導の必要経費 | 931千円 |
| 3 | 継続 | 健診及び保 健指導に係 る事務経費 | 集団健診 | 県内全市町村にて未受診者（受診漏れ者）健診の実施 | ● 特定健診未受診者に対し、市町村ごとの未受診者健診案内を送付し、健診受診を勧奨する。 | 2,091千円 (前年度予算： 1,609千円) |
| 4 | 継続 | 健診及び保 健指導に係 る事務経費 | 事業者健診の結果データ取得 | 健診受診勧奨業務及び事業者健診結果データ取得勧奨業務 | ● 前年度受診率の低い（約5,000事業所）に対して、生活習慣病予防健診の受診、または事業者健診結果データの提出を勧奨する。 | 8,764千円 (前年度予算： 2,700千円) |
| 5 | 継続 | 健診及び保 健指導に係 る事務経費 | 健診受診 勧奨経費 | 被扶養者に向けた特定健診受診向上のためのラジオCM | ● 被扶養者あてに受診券が届く時期にラジオCMを作成し、放送することにより健診受診を促す。 | 1,145千円 (前年度予算： 1,134千円) |

4. 平成31年度 茨城支部保険者機能強化予算（案）

| 支部保健事業予算 | | 茨城支部予算枠 | | | 経費見込総合計額 | |
|----------|----------|-----------------|--------------|-----------------------------------|--|----------------------------|
| | | 71,111千円 | | | 71,109千円 | |
| 番号 | 継続 新規 | 分野 | 区分 | 事業名 | 事業概要 | 予算額 (単位：千円) |
| 6 | 新規 | 健診及び保健指導に係る事務経費 | 健診受診 勧奨経費 | 年間を通しての協会けんぽ事業周知のためのラジオCM | <ul style="list-style-type: none"> ● 時期に応じたラジオCMを作成し、毎日放送することにより、協会けんぽ事業の周知・健診受診を促す。 | 6,898千円 |
| 7 | 新規 | 健診及び保健指導に係る事務経費 | 健診受診 勧奨経費 | 新聞広告による生活習慣病予防健診受診勧奨 | <ul style="list-style-type: none"> ● 生活習慣病予防健診の案内が届く4月に新聞広告を出すことにより、健診受診を促す。 | 4,174千円 |
| 8 | 継続 | 健診及び保健指導に係る事務経費 | 健診受診 勧奨経費 | 職員による事業所訪問勧奨 | <ul style="list-style-type: none"> ● 健康診断受診率・保健指導実施率アップのため、職員による事業所訪問を実施する。 | 97千円 (前年度予算：743千円) |
| 9 | 継続 | 健診及び保健指導に係る事務経費 | 健診受診 勧奨経費 | 生活習慣病予防健診機関に委託して行う受診勧奨 | <ul style="list-style-type: none"> ● 生活習慣病予防健診受診率の低い事業所に対して、健診実施機関から受診勧奨を行う。 | 50千円 (前年度予算：50千円) |
| 10 | 継続 | 健診及び保健指導に係る事務経費 | 健診受診 勧奨経費 | 健診・保健指導の受診率向上に向けた漫画リーフレット | <ul style="list-style-type: none"> ● 健診・保健指導について、分かりやすい漫画リーフレットを作成し送付することで、受診率向上を図る。 | 4,950千円 (前年度予算：1,458千円) |
| 11 | 継続 | 健診及び保健指導に係る事務経費 | 健診受診 勧奨経費 | 郵送型血液サービスを利用した特定健診デビュー年齢対象者への受診勧奨 | <ul style="list-style-type: none"> ● 自宅に居ながらにして実施できる「郵送型血液検査サービス」を利用し、次年度の特定健診デビュー年齢（39歳被扶養者）対象に対して特定健診受診のきっかけづくりを行う。 | 5,632千円 (前年度予算：2,473千円) |

4. 平成31年度 茨城支部保険者機能強化予算（案）

| 支部保健事業予算 | | 茨城支部予算枠 | | | 経費見込総合計額 | |
|----------|----------|------------|------------------------------|-------------------------------|---|----------------------------|
| | | 71,111千円 | | | 71,109千円 | |
| 番号 | 継続 新規 | 分野 | 区分 | 事業名 | 事業概要 | 予算額 (単位：千円) |
| 12 | 継続 | その他の保健事業経費 | 保健事業計画アドバイザー経費・保健師募集広告経費（支部） | | ● 保健事業の必要経費 | 64千円 |
| 13 | 新規 | その他の保健事業経費 | コラボヘルス事業 | いばらき健康経営推進事業所認定制度推進のための広報 | ● 平成30年度より開始された「いばらき健康経営推進事業所認定制度」を推進することで、県民の健康意識の向上と、健康維持・増進を目指すしていく。 | 1,134千円 |
| 14 | 継続 | その他の保健事業経費 | コラボヘルス事業 | 健康経営普及・促進のためのP Rパンフレット作成(事例集) | ● 健康経営推進事業所の取り組みや効果を踏まえた好事例集を作成し、健康経営の普及促進を図る。 | 1,685千円 (前年度予算：1,296千円) |
| 15 | 新規 | その他の保健事業経費 | コラボヘルス事業 | 健康宣言事業所のパンフレット作成(エントリーシート一体型) | ● 健康宣言事業所の普及のために、健康宣言事業所の説明と、エントリーシートを一体化したものを配布し、普及・促進を図る。 | 195千円 |
| 16 | 新規 | その他の保健事業経費 | コラボヘルス事業 | ワークショップによる、健康経営実践事業所のスキルアップ研修 | ● 事業所自ら健康経営に取り組むため、事業所担当者へ健康経営のノウハウを教育する機会を設ける。 | 691千円 |
| 17 | 新規 | その他の保健事業経費 | コラボヘルス事業 | 健康宣言事業所ステッカー | ● 健康経営を事業所一体で実践するため、健康経営の取り組みを外部に発信するため、ステッカーを作成する。また、インセンティブとして活用していく。 | 3,650千円 |

4. 平成31年度 茨城支部保険者機能強化予算（案）

| 支部保健事業予算 | | 茨城支部予算枠 | | | 経費見込総合計額 | |
|----------|----------|------------|----------|---------------------------|---|----------------------------|
| | | 71,111千円 | | | 71,109千円 | |
| 番号 | 継続 新規 | 分野 | 区分 | 事業名 | 事業概要 | 予算額 (単位：千円) |
| 18 | 新規 | その他の保健事業経費 | コラボヘルス事業 | 健康経営推進のための講師派遣 | ● 健康経営推進のため、事業所健康度に合わせたセミナーを開催する。 | 8,175千円 |
| 19 | 継続 | その他の保健事業経費 | コラボヘルス事業 | 健康経営セミナー開催 | ● 健康経営普及促進に向け、各関係団体と連携し、事業所に対して健康づくりの意識向上を図る目的で健康経営セミナーを開催する。 | 864千円 (前年度予算：770千円) |
| 20 | 継続 | その他の保健事業経費 | 情報提供ツール | メタボ予備群に対するメタボ流入阻止(35-39歳) | ● メタボ流入を最小限に抑えるために、若年者への注意喚起を実施する。 | 330千円 (前年度予算：324千円) |
| 21 | 継続 | その他の保健事業経費 | 情報提供ツール | メタボ予備群に対するメタボ流入阻止(40歳以上) | ● メタボ流入を最小限に抑えるために、メタボ予備群への注意喚起を実施する。 | 1,702千円 (前年度予算：1,671千円) |
| 22 | 新規 | その他の保健事業経費 | 情報提供ツール | 保健指導未実施者に対する生活改善啓発 | ● 保健指導が未実施者に対して生活改善を促し、保健指導対象者の減少を図る。 | 2,904千円 |

4. 平成31年度 茨城支部保険者機能強化予算（案）

| 支部保健事業予算 | | 茨城支部予算枠 | | | 経費見込総合計額 | |
|----------|----------|------------|----------|------------------------------------|---|--------------------------|
| | | 71,111千円 | | | 71,109千円 | |
| 番号 | 継続 新規 | 分野 | 区分 | 事業名 | 事業概要 | 予算額 (単位：千円) |
| 23 | 継続 | その他の保健事業経費 | 未治療者受診勧奨 | 未治療者受診勧奨 | ● 本部による未治療者への一次勧奨後、改めて全対象者に向けて二次勧奨を実施する。個別の健診結果の推移や生活習慣改善アドバイスを記載した文書を送付して受診を促す。 | 8,980千円 (前年度予算：54千円) |
| 24 | 継続 | その他の保健事業経費 | 重症化予防対策 | 糖尿病重症化予防 | ● 茨城県糖尿病性腎症重症化予防プログラムに沿って、①受診勧奨(未治療者・治療中断者)②保健指導(保険者抽出および医療機関抽出)を実施する。 | 1,225千円 (前年度予算：150千円) |
| 25 | 継続 | その他の保健事業経費 | その他の保健事業 | 茨城県「いばらき健康づくり支援店」と連携した健康づくり支援店推進事業 | ● 加入者が安心して外食を楽しむことができるよう、ヘルシーオーダー、ヘルシーメニュー、受動喫煙防止対策等の食環境を整え、情報提供することを目的としたものを、県と連携して推進していく。 | 561千円 (前年度予算：621千円) |
| 26 | 継続 | その他の保健事業経費 | その他の保健事業 | 健康イベントへの参加 | ● 協定を締結している県や県医師会、市町村等が主催する健康イベントに参加し、来場者に健診や健康づくりの重要性を周知する。また、併せて協会けんぽの事業をPRする。 | 517千円 (前年度予算：92千円) |
| 27 | 継続 | その他の保健事業経費 | その他の保健事業 | 茨城県立健康プラザと連携したウォーキング事業 | ● 加入者の健康づくりを始めるきっかけづくりと継続の動機づけを行うことを目的とし、ロコモの予防にも期待する。支部オリジナルマップを作成し、全事業所に配布。HPからもダウンロードできるようにする。平成25年度より茨城健康プラザと連携中。 | 825千円 (前年度予算：810千円) |
| 28 | 新規 | その他の保健事業経費 | その他の保健事業 | 肝炎対策事業 | ● 肝炎ウイルス検査の受検者アップのため、現行のチラシ兼申込書を見直し訴求力の高い内容に改める | 1,375千円 |